

賛助会員の社会貢献活動への 取り組みの一部をご紹介します。

- 183 株式会社ロッテ
- 184 株式会社ヤクルト本社
べんてる株式会社
- 185 日本ハムグループ
株式会社大丸松坂屋百貨店
株式会社東急百貨店
ジャパンネットワークシステム株式会社
株式会社そごう・西武

賛助会員活動報告

株式会社ロッテ

【担当者連絡先】担当部署：広報・宣伝部
住 所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-20-1
電 話：03-5388-5617
<http://www.lotte.co.jp/>

社会貢献活動実施状況

(1)健康・咀嚼

社会福祉の増進や、歯の健康を守るための理解促進の活動に取り組んでいます。6月1日はガムの日運動、しっかり噛んで健康家族・チューイングコンテスト、健康ガムカムダンベル体操、市民健康講座、8020運動、ベストスマイル・オブ・ザ・イヤー、咀嚼と健康ファミリーフォーラム、NHK チャリティーステージ、ピンクリボン運動

(2)自然・環境

企業市民としての責務を果たすべく、自然・環境保護活動に取り組んでいます。コアラ基金、こどもエコクラブ、「NO ボイ捨て」運動、エコ包装、エコ商品、工場物流の取り組み

(3)交流

国際的な交流や、産学との交流を通じて、社会を豊かにする活動に取り組んでいます。財団法人ロッテ国際奨学財団、世界カカオ財団(WCF)、ガーナ基金、ジョイセフ活動支援

(4)教育支援

未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、青少年の育成に取り組んでいます。ロッテ日韓高校生文化交流支援、日本・ガーナ国際文化交流活動、ディベート甲子園、お菓子の商品開発プロジェクト、大学とのマーケティング共同研究、ベルマーク運動、全国小中学校・PTA 新聞コンクール、ロッテ学級の話題、チョコレート教室、チューイングガム教室、工場見学

(5)スポーツ・文化

豊かな社会を実現するため、スポーツ・文化の発展や向上に寄与する活動に取り組んでいます。日本オリンピック委員会(JOC)オフィシャルパートナー、障害者アルペンスキー、「歌のあるガム」プロジェクト、美術・写真大賞

(6)地域

地域社会との交流を通じて、地域との共生を目指し、各事業所において地域貢献活動に取り組んでいます。工場の夏祭り、交通安全推進活動への協力(交通安全標語入り「注意んガム」の配布など)

社会貢献に対する基本理念

ロッテは、「社会との共生」をテーマに、社会貢献活動に努めています。

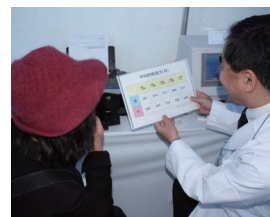
活動にあたっては、事業活動に関連する分野や、特に社会的要請の高いものから6つの領域を選び、合致する活動に優先して取り組むこととしています。

2010年(1月から12月)の活動より



「NO ボイ捨て」運動
主催者：日本チューイングガム協会
期 間：通年

ガムを噛む効果が見直される一方、なかなか取れないのがガムのボイ捨て。日本チューイングガム協会、地方公共団体、各地域のボランティア清掃グループとともに、マナーの重要性を一人でも多くの方に見つめ直してもらおうと「ガムのボイ捨て防止」の啓発運動および清掃活動を展開しています。



しっかり噛んで健康家族
主催者：NHK文化センター、NHK各放送局

期 間：年間16会場
噛むことの大切さをより多くの方々に知っていただくこと、NHK文化センターと各地のNHK放送局の主催、日本歯科医師会ほかの協力により、全国規模で展開しているイベント「しっかり噛んで健康家族」に協賛しています。

株式会社ヤクルト本社

【担当者連絡先】担当部署：直販営業部
住 所：〒105-8660 東京都港区東新橋1-1-19
電 話：03-3574-8946
http://www.yakult.co.jp/

社会貢献活動実施状況

(1)科学技術の促進協力

腸内フローラシボジウムの開催、乳酸菌研究会の運営

(2)健康情報の提供

健康情報誌「ヘルシスト」の発行、健康情報のビデオ貸し出し

(3)環境保全活動

ヤクルトA&G水浄化システムの普及

(4)地域社会活動

ヤクルトレディによる独居老人訪問(愛の訪問活動)、工場見学の受け入れと工場祭の実施

(5)スポーツ・文化振興

東京ヤクルトスワローズ野球教室の開催、世界水泳選手権への協賛

社会貢献に対する基本理念

当社は、「生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献する」ことを企業理念に掲げています。これを実践するために、当社は、本業に加えて、科学技術の促進協力、健康情報の提供、環境保全活動、地域社会活動、スポーツ・文化振興など、人はもちろん地球も健康にするためのさまざまな社会貢献活動を実施しています。

2010年(1月から12月)の活動より



愛の訪問活動

主催者：各地域のヤクルト販売会社
期 間：通年
ヤクルトレディが商品をお届けしながら、独り暮らしのお年寄りの安否を確認したり、話し相手になるという活動をして、2010年3月末現在、全国153の自治体より要請を受け、約3,700人のヤクルトレディが、約4万7,000人のお年寄りのお宅を訪問しています。



東京ヤクルトスワローズ野球教室

主催者：ヤクルトスワローズ後援会
期 間：地域により異なる
プロ野球選手との交流を通して、全国の子どもたちにスポーツの楽しさ、健康の素晴らしさを知ってもらおうと、1976年から「東京ヤクルトスワローズ野球教室」を開催しています。全国15ヵ所で、約1,900人の子どもたちが参加しています。(2010年度実績)

ぺんてる株式会社

【担当者連絡先】担当部署：リーテルサポート営業部
住 所：〒101-0031 東京都千代田区東神田2-1-6
電 話：03-3866-6161
http://www.pentel.co.jp/

社会貢献活動実施状況

(1)文具を通じて文化の育成

<世界児童画展>1970年大阪万国博覧会会場で開催された第1回以来、財団法人美育文化協会主催の「世界児童画展」に協賛しています。同展には世界40カ国、20万点を超える作品の応募があります。

<写生会>毎年、全国各地で開催される写生会に協賛・協力しています。

(2)環境教育プログラム

<子どもたちに環境保護の大切さを教える>世界自然保護基金(WWF)の協力のもと、環境・社会活動と次世代育成活動が連携した環境教育プログラム、地球温暖化をテーマにした小学4~6年の総合学習教材「ホッキョクグマが泣いている…」を作成しました。

(3)地域とともに

<工場見学>オフィスや工場近隣の小学校で、文具を通じて子どもたちや地域の皆様との交流を図るために、工場見学を実施しています。

社会貢献に対する基本理念

- ・広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を公正に開示します。
- ・環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存在と活動に必須の要件であることを認識し、自主的、積極的に行動します。
- ・品質、環境、安全性や個人情報・顧客情報の保護に十分配慮して社会的に有用な製品を開発、提供し、消費者・顧客の満足と信頼を高めていきます。
- ・「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動を行います。
- ・公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行うこと。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を保ちます。

2010年(1月から12月)の活動より



写生会

主催者：横浜市PTA連絡協議会他
期 間：4月25日ほか
毎年、全国各地で開催される写生会に協賛・協力しており、50ヵ所以上の実績をあげました。学校の授業と違い、自由に、気軽に楽しめるのが魅力で、提出された作品は審査のうえ各賞が決定され、駅や市役所など所定の場所に掲示されます。



世界児童画展

主催者：財団法人美育文化協会
期 間：6月~10月
子どもたちの感性と理性の調和のとれた成長を願い、造形文化への支援と、国際相互理解を目的として開催され、2010年で第41回となりました。国内外あわせて20万点を超える応募があり、表彰式では総理大臣賞をはじめ、各賞に輝いた児童及び保護者の笑顔が素敵でした。

日本ハムグループ

日本ハム北海道販売株式会社 日本ハム東販株式会社
日本ハム西販株式会社 南日本ハム株式会社
http://www.nipponham.co.jp/

社会貢献活動実施状況

(1)食育活動

全国各地でさまざまな料理教室、出前食育教室、オープンファクトリー、工場見学などを実施し五感体験を通じた食育活動を推進

(2)スポーツ振興

「北海道日本ハムファイターズ」と「セレッソ大阪」の運営に参画し、スポーツ文化の振興と普及に寄与。

また、数々のスポーツイベントを主催・協賛し、青少年の健康づくりを積極的にバックアップ

(3)環境への取り組み

環境・安全に配慮した商品やサービスの開発、省エネ・省資源・環境負荷低減を実施。また、従業員全員が強い意識を持って、あらゆる事業分野の業務において環境保全を実施

(4)地域社会活動

日本ハムグループでは工場周辺地域の清掃活動を行うなど積極的に地域の方々との交流活動を行っている。

社会貢献に対する基本理念

日本ハムグループは、「『食べる喜び』を基本のテーマとし、時代を画する文化を創造し、社会に貢献する』事を企業理念に掲げています。「食べる喜び」とは、人々に「食」を通しておいしさの感動と健康の喜びをもたらすことで、人々の生活の原点であると考えており、私達日本ハムグループで働くすべての従業員が、この「食べる喜び」の実現にチャレンジし続けています。私たちの暮らしを支える健康な身体と心、豊かな地域社会、これらの要素を地球環境と等しく大切にいくため、環境活動への取り組みはもちろんのこと食育活動・スポーツ振興などを通じた地域・社会活動に積極的に取り組んでいます。

2010年(1月から12月)の活動より



食育活動

主催者：日本ハムグループ
期 間：通年
小・中学校に対する食育教室を実施し、授業の中で朝食がいかに大切かを学び、またウィンナーを手作りする事で、食品製造に関わる人々の思いに触れ、子どもたちが積極的に朝食をとる姿勢を推進しています。その他、親子で体験する野菜収穫体験や料理教室なども実施しています。



スポーツ振興

主催者：日本ハムグループ及びプロ野球「北海道日本ハムファイターズ」Jリーグ「セレッソ大阪」
期 間：地域により異なる
野球やサッカー教室では、技術を教えるだけでなく子どもたちやその保護者の方々にスポーツを楽しむためには食事がいかに大切かを理解していただく栄養講習会も実施しています。また、小学生の野球大会やサッカー大会をサポート。さらには、ユニセフマラソンなど市民スポーツも支援しています。

■下記の4社も賛助会員になっていただいております。

ジャパンネットワークシステム株式会社

【担当者連絡先】
担当部署：経営企画本部
住所：〒110-0015 東京都台東区東上野2-24-1
電話：03-5818-7743
http://www.j-net-sys.co.jp/

株式会社大丸松坂屋百貨店

【担当者連絡先】
担当部署：法人外商統括部
住所：〒104-8163 東京都中央区銀座6-11-19
電話：03-3575-8336
http://www.daimaru-matsuzakaya.com

株式会社東急百貨店

【担当者連絡先】
担当部署：法人外商事業部
住所：〒150-8019 東京都渋谷区松濤1-5-3
電話：03-3477-9737
http://www.tokyu-dept.co.jp

株式会社そごう・西武

【担当者連絡先】
担当部署：法人外商営業部
住所：〒102-073 東京都千代田区九段北4-2-6 市ヶ谷ビル
電話：03-6272-7643
http://www.sogo-seibu.co.jp